

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8184

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[ ]は無症状病原体保有者を再掲

結核が8件[3](出雲圏域1件[1]、浜田圏域3件[1]、大田圏域3件、隠岐圏域1件[1])、腸管出血性大腸菌感染症が2件[1](松江圏域)、アメーバ赤痢が1件(雲南圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が5件(松江圏域1件、雲南圏域1件、出雲圏域2件、浜田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が7件(松江圏域3件、出雲圏域3件、益田圏域1件)、水痘(入院例)が1件(松江圏域)、百日咳が2件(松江圏域1件、出雲圏域1件)報告されています。

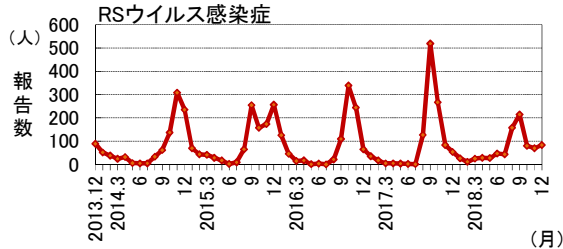
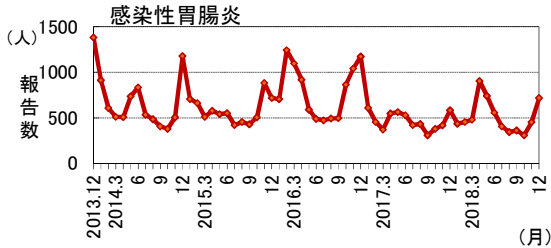
\* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：10月 989件、11月 1073件、12月 1596件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告

( )内は月の定点当り報告数(4週換算) [ ]は週の定点当り報告数

- インフルエンザ : (7.1)。期間の後半から急増しています。第51週[1.7]に定点当りの報告数が1.0人を超え、流行期入りしました。圏域別では大田圏域(15.3)、松江圏域(10.6)および隠岐圏域(10.0)でやや流行しています。迅速検査ではA型が多数を占めています。
- 感染性胃腸炎 : (33.0)。県内全域の患者報告数は増加しています。松江圏域(65)で第49週以降定点当り報告数が10.0人を超える流行が続いているほか、出雲圏域(34)、益田圏域(22)および大田圏域(20)でもやや流行しています。手洗いの励行と食品の取り扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。
- OA群溶連菌咽頭炎 : (10.2)。県内全域の患者報告数は9月以降、増加傾向が続いています。松江圏域(24)および出雲圏域(12)でやや流行しています。
- RSウイルス感染症 : (3.9)。県内全域の患者報告数は11月(3.2)と比較して横ばいです。浜田圏域(10)で報告数が多い状態が続いたほか、出雲圏域(5)、雲南圏域(4)および松江圏域(3)でやや流行しています。罹患年齢や症状が類似するヒトメタニューモウイルス(hMPV)の流行にも注意しましょう(下記の病原体検出状況参照)。
- 手足口病 : (5.1)。県内全域の患者報告数は減少していますが、出雲圏域(15)でやや流行しています。病原体定点では、コクサッキーウイルスA6およびA16が検出されています。
- 水痘 : (3.3)。県内全域の患者報告数は9月以降増加傾向が見られます。松江圏域(8)でやや報告数が多くなっています。

過去5年間の発生推移(2013年12月～2018年12月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

急性出血性結膜炎は報告なし。流行性角結膜炎(1)は出雲圏域(3)および松江圏域(1)で患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが0件および淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 0件。
- 無菌性髄膜炎 : 0件。
- マイコプラズマ肺炎 : 2件。雲南圏域および浜田圏域で各1件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 15件。地区別では西部からの報告が6件(40%)を、年代別では70歳以上が11件(73%)を占めています。

2. 病原体検出情報（2018年11月～2018年12月の検出結果）

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型およびAH3(香港)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2型およびアデノウイルス3型が検出されています。上気道炎からパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス2型、ヒトメタニューモウイルスおよびパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、3型、5型が検出されています。熱性疾患からヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭結膜熱からアデノウイルス3型が検出されています。

2018年11月から2018年12月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		キコク		エン		エン		フル		R	ライ	ニヒ	ノ		S	F	T	S	V	合計
	1	2	3	5	6	16	D68	AH1	AH3	1				G1	G2						
インフルエンザ			1					2	4												7
咽頭結膜熱		1	2																		3
感染性胃腸炎		2	2	1											2	8					15
手足口病					7	1															8
風しん(疑いを含む)			1																		1
咽頭炎	3	5	37	1						1	1	3									51
扁桃炎			6																		6
肺・気管支炎		2	3	1			2			2	4	1	2								17
熱性疾患										1			1								2
SFTS																		1			1
その他													1								1

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 12月

平成30年12月3日～平成30年12月30日

区分	県			圏 域 別							報告数推移 <sup>※</sup>																
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	9月	10月	11月	12月
インフルエンザ <sup>※</sup> 定点数	37			10	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	263	143	120	106	12	62	46	13	4	20	-	5	17	13	16	16	15	16	30	11	5	56	63	2	35	53	263
小児科定点数	22			6	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	86	37	49	17	8	24	2	30	5	-	12	25	31	8	8	2	-	-	-	-	-	-	-	216	80	69	86
咽頭結膜熱	49	29	20	18	1	16	-	1	10	3	-	5	13	7	9	8	3	2	-	-	-	-	2	13	28	42	49
A群溶連菌咽頭炎	224	116	108	144	7	62	-	7	3	1	-	-	1	10	36	27	28	36	21	16	13	27	9	127	131	176	224
感染性胃腸炎	727	394	333	391	34	169	40	19	66	8	12	55	174	101	88	72	62	36	32	22	15	41	17	362	313	453	727
水痘	72	45	27	47	4	14	-	-	7	-	-	3	10	5	10	12	16	7	2	1	2	4	-	14	17	29	72
手足口病	113	66	47	13	11	77	2	1	4	5	2	13	52	19	9	6	2	4	-	2	-	1	3	164	300	180	113
伝染性紅斑	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	1
突発性発疹	47	25	22	11	4	18	2	6	6	-	-	20	23	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	32	43	48	47
ヘルパンギーナ	5	2	3	3	-	2	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	37	25	13	5
流行性耳下腺炎	9	5	4	1	-	1	6	-	1	-	-	-	2	1	1	2	-	-	1	1	1	-	-	14	16	7	9
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10	6	2	4
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	-
マイコプラズマ肺炎	2	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	2	1	2
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

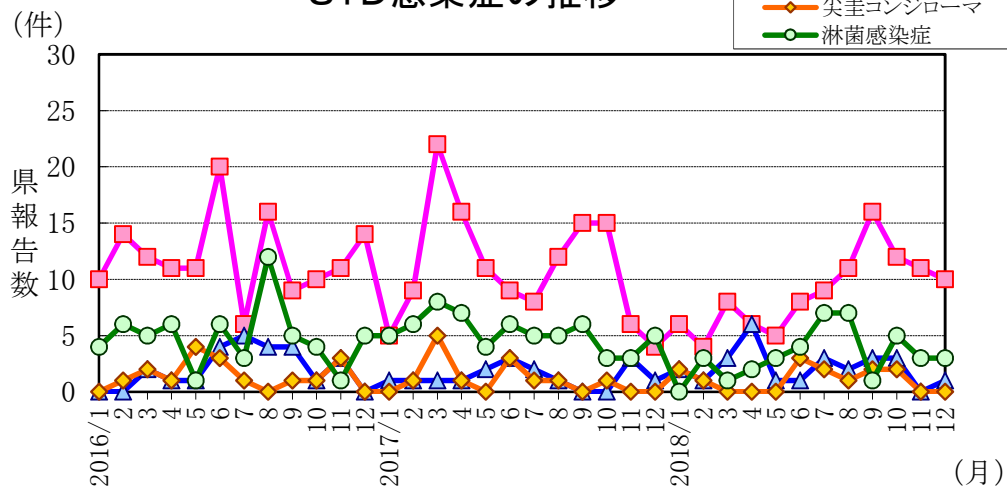
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 12月

平成30年12月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月(今月)
<b>STD定点</b>	<b>6</b>			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>									<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
性器クラミジア感染症	10	9	1	5	4	1	-	-	-	5	4	1	-	-	-	4	6	4	8	6	5	8	9	11	16	12	11	10
性器ヘルペスウイルス感染症	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	3	6	1	1	3	2	3	3	-	1
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	3	2	1	2	2	-	-
淋菌感染症	3	3	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	5	-	3	1	2	3	4	7	7	1	5	3	3
<b>基幹病院定点</b>	<b>8</b>			<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>									<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	13	2	-	9	6	-	1	-	-	-	-	-	3	11	25	17	20	27	33	31	34	27	29	14	25	25	15
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

